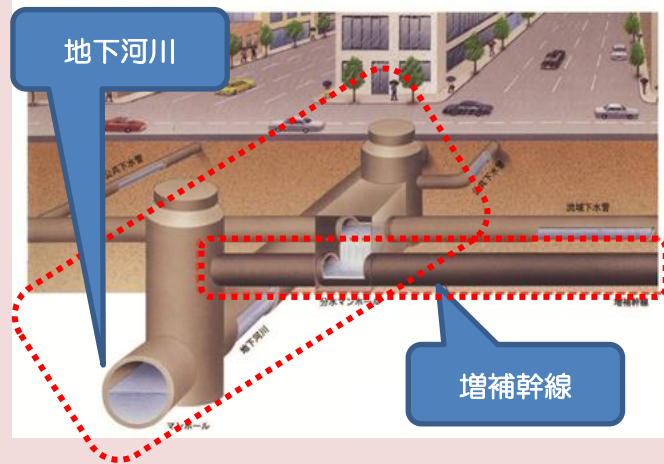


下水道増補幹線と寝屋川北部地下河川の一体供用エリアが拡大します！

**平成29年3月に新たに2つの下水道増補幹線が完成し
四條畷・大東・寝屋川地域の治水レベルが向上します！！**

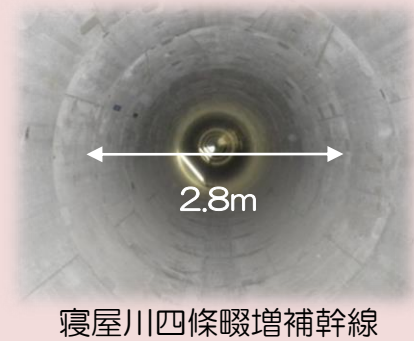
大阪府では寝屋川流域における浸水対策として、河川と下水道が一体となり総合治水対策を進めています。

このたび太平立坑につながる2つの下水道増補幹線が新たに完成し、これにより、四條畷市、大東市、寝屋川市にまたがる浸水被害軽減エリア約300haが追加されます。



新しく完成する増補幹線

【寝屋川四條畷増補幹線、大東四條畷増補幹線】
延長：約1.9km
管の直径：1.1～2.8m



寝屋川北部地下河川との一体供用エリアの整備状況(全体)

- ★浸水被害軽減エリアは約3,200ha ※今回の供用分を含む
大阪市、守口市、寝屋川市、門真市、四條畷市、大東市の一部
- ★貯留容量は約35万立方メートル
(25mプールで約1,000杯分の雨水を貯めることができます。)

治水機能を発揮中！



H27.7.18の台風11号による貯留状況
街に溢れる前に雨水を貯留

